



「小城市協働支援事業補助金」を活用してみませんか？

～わたしたちのまちは、わたしたちで～
“市民協働”による新たな地域の創造

協働って？

今、あなたが住んでいる地域をちよつと見渡してみませんか？

普段生活していると様々な課題に直面されると思います。その課題については、自分で解決できること（自助）、そしてみんなの力を結集して解決に向け取組むこと（共助）、それでも解決できないことは行政が補完的に支援する（公助）という解決する手段を考える必要があります。

《協働とは》…

「異種・異質の組織」が「共通の目的」を果たすために「それぞれのリソース（資源や特性）を持ち寄り、「対等の立場」で「協力して働く」ことです。

《CSOとは》…

Civil Society Organizations（市民社会組織）の略で、NPO法人、市民活動・ボランティア団体に限らず婦人会、老人会、PTAといった組織・団体も含めての呼称です。

「市民協働」は、なじみのないため難しく捉えがちです。

市では分かりやすく、共に理解できるようこう考えます。

- ・お互い様の心で助け合いましよう。
- ・もっとたくさんの人で解決しましよう。
- ・気づいたことを気づいた人から行動し創り上げましよう。

もっと地域力を！

市では、協働につなげ推進を図るため、支援事業を実施しています。

今回から、CSO市民活動センター「ようこそ」でも申請を受け付けます。ぜひ、ご活用ください。

補助事業
(1) 地域リーダー及びコーディネーター育成事業
(2) 協働体制支援事業
(3) ステップアップ事業
(4) 市長が特に必要と認める事業

※詳しくはお問合せください。

協働の意識の芽生え

市民協働をすすめるための行動指針より

スタートは、あいさつから！



市民協働をすすめるための行動指針

協働のための基本原則

1. 対等な関係	4. 情報公開と共有
2. 相互理解	5. 認めあう
3. 目的の共有と明確化	6. 楽しさを見いだし、共感する。 (楽しさづくり、仲間づくり)

例えばこれも「協働」！

※小城市協働読本より



高齢化・核家族化の進行でご近所付き合いも少なくなり、生活に悩みも…。



あいさつやふれあいが地域を元気にするきっかけに！



それぞれが地域で目的を持ち行動するようになり、元気なまちに！

平成21年度 補助活用者（団体）

更に協働事業を広めるため、次のような事業で活用されました。

（1）地域リーダー及びコーディネーター育成事業



江島佐知子さん（小城町）
九州創発塾2009の感想

市民協働の推進にとって、ネットワーク構築の重要性を感じました。「ようこそ」を通じ、市民の皆さんの活動と連携し、和を広げていくためのパイプ役として活動ができればと思います。



西岡明楽さん（ようこそサポーター）
NPO 活動推進フォーラム

やまがた大会の感想
全国に広がったネットワークを活用し、他県の取組事例等を取り込み、中間支援機能の更なる充実を図りたいと思います。



西岡久富美さん（牛津町）
九州創発塾2009の感想

お互いを認めあうことでコミュニティは深くなると考えます。地域に残る歴史などの活力を共有し、連携と豊かさを育むため、市民協働による行動に結びつけて行きたいと思います。

（2）協働体制支援事業



◆事業名：第12回ホテルの里コンサート
◆実施主体：第12回ホテルの里コンサート実行委員会
◆事業目的：歴史的建造物の魅力を再認識し、地元に残る文化財に対する意識高揚を図り、本物の音楽に触れることで文化の香る小城のまちづくり、ひとづくりを推進する。



◆事業名：第8回小城ア・カペラコンテスト
◆実施主体：♪おぎおん（おぎ音楽ネットワーク）
◆事業目的：音楽による人、まちの活性化を図り、地域の賑わいを創出する。また、文化の香るまちづくりに市民協働で取り組む小城市の情熱を県内外へPRする。



◆事業名：小城上町深川家おひなさま
◆実施主体：深川家、おひなさま実行部
◆事業目的：国登録文化財・22世紀に残す佐賀県遺産である小城上町「深川家住宅」のリニューアルに伴う一般公開と賑わいの場を創出する。

色々なアイデアを出し合いながら、より住みやすい小城市を私たちの手で作っていきましょう。「協働」はそのための手段です。CSO市民活動センターようこそでは、そのお手伝いをします。

【問合せ】企画課 市民協働推進係（牛津庁舎）
担当 森永・熊谷 ☎63-8803 FAX63-8808
E-mail kikaku@city.ogi.lg.jp

CSO市民活動センターようこそ



CSO活動拠点サポーター
西岡 明楽（通称：めいらく）
皆さんの活動及び協働に関する事業をお手伝いします！説明に向きますので、気軽にお電話ください！

- 開館時間 10時～17時
(日曜・祭日は11時～15時)
- 休館日 毎週水曜日 ●TEL 72-3566
- E-mail youkoso@ia9.itkeepen.ne.jp



男女共同参画

男女共同参画
シンボルマーク

平成22年度 週間キャッチフレーズ

「話そう、働こう、
育てよう。いっしょに。」

— 6月23日～29日は男女共同参画週間です —

【申込み・問合せ】企画課 市民協働推進係（牛津庁舎）

担当 山下・熊谷 ☎63-8803

女性の視点から市政を考える
「小城市女性人材バンク」
への登録者を募集中！

「女性人材バンク」とは？

市の施策に女性の声を反映させるため、各種審議会などの委員を選考する際に、女性委員の候補者として推薦されていたためためのリストです。

◆登録者要件

- ・市内在住又は在勤する満20歳以上の女性
- ・審議会等の委員として活動意欲のある女性

◆登録方法

企画課に設置している申込書に必要事項を記入し提出してください。

（申込書は市HPからもダウンロードできます。市HP内女性人材バンクで検索。）

※登録していただいた個人情報については、「女性人材バンク」のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

「男女共同参画推進事業補助金」を活用ください。

地域及び団体で男女共同を進める事業（女性のチャレンジ・男性の家事参加・DV啓発など）に対し助成を行っています。助成額など詳しくは小城市HPをご覧ください。

◆補助対象事業

- (1) 男女参画社会の形成を目的としたリーダー育成事業
- (2) 男女共同参画に関する研修会への参加
- (3) 団体が個人のスキルアップを目的として実施する研修会
- (4) 男女共同参画社会の形成のために有効な事業

- (1) 研修会・講演会などの啓発事業開催
- (2) テーマ：DV・ワーク・ライフ・バランスなど

- (2) 刊行物発行・調査事業



◆平成21年度

補助金活用事例

「小城市男女共同参画ネットワーク」主催
「家族・地域で

こころかよわせて」
講師：副田ひろみさん
（フリーアナウンサー）
平成22年2月16日、JA
小城市女性部へ出張講座



【申込み・問合せ】

企画課 市民協働推進係
（牛津庁舎）

担当 山下・熊谷

☎63-8803